



大阪経済記者クラブ 各位

2018年5月29日
一般財団法人関西観光本部

関西観光本部の「多言語コールセンター」が 「情報通信月間」近畿総合通信局長表彰を受賞します！

関西観光本部(理事長=松本正義関西経済連合会会長、以下当本部)が取り組む「KANSAI SOS 多言語コールセンター(以下、当コールセンター)」事業が「電波の日・情報通信月間」記念式典(主催:総務省近畿総合通信局、近畿情報通信協議会)において近畿総合通信局長表彰を受けることとなりましたのでお知らせします。

表彰概要

(1) 内容

平成30年度「情報通信月間」 近畿総合通信局長表彰

※「情報通信月間」

昭和60年の情報通信の制度改革を契機に情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられ、今年で34回目。情報通信に関し貢献のあった個人・団体について年に一回、表彰が行われます。

(2) 受賞理由

- 国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT)が開発した多言語音声自動翻訳システム「VoiceTra(ボイストラ)」を初めて公衆電話回線でも使えるように技術開発し、どのような電話からでも手軽に利用できるコールセンターとして整備した点。
- 関西(けいはんな学研都市)にて生まれたシステムを活用し、地域産業の活性化に寄与した点。

VoiceTraとは

関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)にある、国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT)先進的音声翻訳研究開発センター(ASTREC)が開発した“音声認識・翻訳・音声合成”技術を活用し、話しかけると瞬時に外国語に翻訳してくれる音声翻訳アプリ。

(3) 表彰式

日時:2018年6月1日(金)11:00~

場所:ホテルニューオータニ大阪「鳳凰の間」(大阪市中央区城見1-4-1)

代表者:理事長 松本 正義(代理出席:事務局長 森 健夫)

(参考) KANSAI SOS 多言語コールセンターとは

訪日外国人旅行者の受入環境整備を目的に、当本部と近畿運輸局が連携して2017年10月から提供してきた電話通訳サービスで、現在、関西2府8県の約300の観光事業者(宿泊施設・交通機関等)にご利用いただいています。

翻訳には、「VoiceTra」の基盤システムを利用し、一定のレベルの会話までは自動的に機械翻訳で対応できます。

当本部では、より便利な電話通訳サービスを提供できるよう改善していくとともに、関西全域での利用者拡大に努めてまいります。

多言語コールセンターのイメージ図



※対応言語：英語・中国語・韓国語・タイ語・インドネシア語

（本発表資料のお問い合わせ先）

関西観光本部

戦略企画部長 吉田

戦略企画部 調査役 井上

電話 06-6223-5400